

未来に続く臨床留学

～留学経験者が語るリアルな挑戦と学び～

第一部

医学留学した先輩たちからのメッセージ

ハワイ大学編

トーマス・ジェファーソン大学編



第二部

「米国での臨床研修とその先:レジデンスからファカルティまでの道のり」



Yuji YAMADA

山田 悠史

2015年 米マウントサイナイ医科大学マッチ

米マウントサイナイ医科大学 老年医学科
アシスタントプロフェッサー

本講演では、私自身の経験を踏まえ、レジデンスでの学び、フェローシップでの専門的なトレーニング、そしてファカルティとしてのキャリア形成に至るまでの道のりについて紹介します。これから米国での研修を目指す方々にとって、現地で学べる事、そしてその先に待つ可能性について考える良い機会になればと思います。

副業: 3児の母

「ずっと前のめり人生ーアメリカ臨床研修から帰国後の医療活動へ」



Yuka KITANO

北野 夕佳

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院救命救急センター
副センター長
聖マリアンナ医科大学救急医学 准教授

アメリカに行く時の決意や研修中の苦勞、そして帰国後の取り組みなどについて、留学経験者だからこそ語れる情報をお話します。また、マドクターとしてどのようにワークライフバランスを保っているか、その秘訣を含め、限界を作らず挑み続けるその原点と原動力についてお伝えできればと思っています。

第三部

座談会「最近のアメリカのマッチ状況」

2024

12.7

Saturday

9:00

12:30

申込はこちら

締切日

12.1 土



お問い合わせは | 医学教育 & 交流室 担当 E-mail : ryugaku@noguchi-net.com



野口英世記念
野口医学研究所
Noguchi Medical Research Institute Since 1983

主催: 米国財団法人/ 特定非営利活動法人 野口医学研究所
後援: 一般社団法人/ 株式会社 野口医学研究所